

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~Kaiho journal~

第272号

発行日 2024年8月1日発行

2024年 6月～7月 キャリアデザイン講座に参加

皆さんこんにちは、社長の近藤です。先日、北陸学院大学社会学部1年生の「キャリアデザイン講座」に社員と共に参加させていただきました。

「キャリアデザイン講座」の目的は次の3つです。

- ①学生ができるだけ早期に社会のリアルな課題に触れること
- ②社会で必要な力と自分の力とのギャップを自覚すること
- ③そのギャップを埋めるために大学での教育の重要性を理解すること

その中で私たちは、2ヵ月の中で3回出講させていただきました。

1回目の講座で、私たちから「中古車及び廃車を会宝産業に多く売ってもらうにはどうすればいいか？」という課題を提示し、学生の皆さんはグループ毎に情報収集や解決案の策定に取り組んでくれました。

2回目の講座はその発表なのですが、そこでフィードバックをする私たちに1つのルールが設けられました。それは「発表内容を褒めてはいけない」というものです。素晴らしい発表もあり本当は

「褒めたい」と思っても、その気持ちをグッとこらえ、この講座の目的を思い出し、学生に対して敢えて厳しい視点で改善点を伝えました。

3回目の講座は、私たちのフィードバックを受けての再発表でしたが、この発表が素晴らしかったです。発表を通して、学生の皆さんが何度も何度も練習をしてきたことが伝わってきました。そして短期間での成長に感動すると共に、大人になって忘れがちな「素直さ」の重要性にも気づかされました。

将来を担う学生の皆さんに、この自動車リサイクル事業を知ってもらうことは、持続可能な社会の実現に向けて不可欠であり、私たちの使命でもあります。このような素敵な機会をいただき、改めて感謝申し上げます。





キラリと光る存在に



●今月の出番

千葉営業所
坂田健司 さん

みなさん、こんにちは。千葉営業所の坂田健司です。月日が経つのは本当に早いもので昨年11月に入社してから9ヶ月が経ちました。簡単に自己紹介をさせていただきます。埼玉県出身で歳は50歳です。趣味は釣り、旅行、キャンプなどアウトドア全般が好きです。会宝産業にお世話になる前はペット業界で約20年働いていましたが、社会に貢献出来る仕事がしたいと思い、思い切って転職をしました。

千葉営業所で働いてみて最初に感じた事はとにかく毎日忙しい事、働いているスタッフの動きがとにかく機敏である事です。まだまだ分からない事ばかりですが先輩方に教えて頂きながら日々奮闘しています。千葉営業所ではサイトBも出来て、次の目標はサイトC(!?)と益々成長して行くと思いますが、その過程に携われた事にとっても嬉しく思います。

私には子供が5人いて一番下はまだ中学1年生なので、まだまだお金も世話も掛かりますが成長が凄く楽しみでもあります。家族の為に会社の為に一生懸命日々精進しますので皆様、これからも応援、ご指導を宜しくお願い致します。



農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。7月前半は梅雨の中、雨・曇りの日が多く、後半はいよいよ夏本番と言わんばかりに暑い日が続きました。とある日には朝の7時の時点で外の気温が35℃を超した日もありました。植物を気にかけることは当たり前ですが、人にも気を配り、声かけをし、熱中症にならないように気を付けます。

7月は高温時の試験的な栽培を続けていたトマト、春植えの夏野菜、露地のサツマイモ・里いも、水耕栽培試験のトマト、露地のソバージュ栽培のトマト、これらの管理をしつつ、栽培が終わったハウスのリセットを進めていました。残念ながら夏野菜の一部は虫・病気の影響で撤去、ソバージュ栽培のトマトの1～3段目は虫・鳥の影響で除去しました。自然を相手にする事がいかに難しいかを再確認させられ、今後はこの経験を活かして、さらに対策をして栽培を継続していきます。

7月は新たな販売先として羽咋自然栽培部会を通じて、羽咋市の保育園に野菜を提供することができました。トマトの収穫は終わりかけていたため、私たちからは春に収穫した玉ねぎ・赤玉ねぎを出荷、週1回のペースで納品をしています。他の部会員の方からもいろいろな野菜が納品されていて、子供たちに様々な安心・安全な野菜を食べてもらっていると思うと、今後の栽培にもより力が入ります。

8月はトマトの水耕栽培・露地のソバージュ栽培、根菜以外は栽培をほぼ終了しており、次作に向けたリセット・定植準備を主に進めていきます。8月3日は本社でのリサイくるまつりで野菜を販売するため、その付近までは現在収穫中のトマト、夏野菜は栽培を続け、以降にリセットに入る予定です。皆様方もご都合よろしければ、ぜひリサイくるまつりにお越しいただき、催しを楽しみつつ、野菜をご購入していただければ幸いです。(担当：畠中)



会宝農園の野菜はこちらのサイトからご購入いただけます。ぜひご覧ください。



ナマステ！（こんにちは）、宮川です。インドのモディ首相は、Xでフォロワーが1億人に達したことを7月14日に発表しました。これにより、現役の首脳の中で世界最多のフォロワー数を誇ることとなったようです。さすが世界最大の人口を誇るインド！という感じです。モディ首相のフォロワー数は、バイデン大統領の約3,810万人を大きく上回っており、SNSを駆使して積極的に情報発信を行っています。

フォロワーといえば、AKK (ABHISHEK K KAIHO) もSNSでの発信に力を入れています。Instagramの開設から3ヶ月ほどで2,500フォロワー近くなり（あと21フォローで2,500フォロワーです…！）、ここでもインドの人口の多さを感じています。

AKKのInstagramでは日々の活動を掲載しているので、是非皆様も以下のQRからアカウントをのぞいていただけますと幸いです！



今月のパチリ



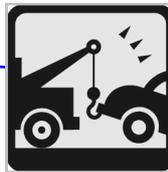
こんにちは。当社では、UNIDO東京事務所の「STePPアフリカ産業職業訓練プログラム」を通じて、2024年6月～7月の期間にウガンダで研修生100名を対象に自動車リサイクルに関する技術研修を行いました。研修生の中には運輸省、環境省、車両監査警察といった政府関係者もあり、環境問題や健康被害に関する意見交換会も行いました。

また、研修最終日に執り行われた式典では、研修開催場所のNVTC (Nakawa Vocational Training Centre) の校長先生より、運輸省の担当官に向けて、使用済み車両の処理に対する法整備について強く求める発言がありました。この研修については、ウガンダのオンライン紙『Nilepost』や、在ウガンダ日本大使館のXアカウントでポストされた他、動画も制作され、佐々山拓也在ウガンダ大使もコメントを寄せてくださるなど、ウガンダでも注目度の高い研修となりました。制作された動画や現地メディア情報はこちらよりご覧いただけます。

(担当：川村)



相場情報 ~生産部より~



2024年 7月 見込み台数

入庫台数 830台

処理台数 780台

こんにちは、会宝産業の山口です。今年も暑い季節がやってきましたね。

鉄は毎年夏季炉休に向けて価格が下がる傾向にありますが、スクラップの発生が少ない事で現在の価格を保っているようです。アルミに関しても同じで発生が少ない事が価格を下支えしておりますが、こちらは秋に価格の安い輸入品が入ってくるとの事で、注意が必要です。銅に関しては需要の低迷が続いていますが、こちらは中国の動き（景気刺激策等）で価格が上下する傾向にあります。どの素材も「価格が上がる」という要素が今の所ないのが現状ですね。



今月のピックアップ

~ 第12回 会宝リサイくるまつり ~

8月3日に「会宝リサイくるまつり」を開催致します。「リサイクル」をもっと身近に感じていただきたいという思いでスタートしたこのイベントですが、気づけば今年で第12回となります。コロナ禍で開催しない年もあったので、第1回は2010年になります。当時親に連れられて「会宝リサイくるまつり」に参加してくれたお子さんが6歳だとしたら、その子は今年で20歳になるということ。時が経つのは早いですね！！

さて、今年のまつりを少しだけ告知させていただきます。まずは毎年1番人気のイベントが「くるまの解体ショー」ですが、今年は2回開催します。大人にも子どもにも大人気です。

さらにお子さんの夏休みの宿題（工作）にも人気の「リサイクル教室」では、シートベルトで折りたたみチェアを作ります！！

さらに今年は、1月1日に発生した能登半島地震の被災からの復興を願い「出張能登島物産展」も行います。

この「会宝リサイくるまつり」を通して石川県を盛り上げていきたいという思いから、今年のスローガンは「みんなでつなぐ未来へのバトン」としました。暑さに気をつけながら、皆さまのご来場をお待ちしております。詳細はチラシをご覧ください。（担当：佐藤）



まつりに関するお問合せはこちらまで → TEL 076-237-5133 soumu@kaiho.co.jp (担当:川村)

会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



会宝産業
X (旧Twitter)



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝産業
Instagram



会宝キッチン
Instagram



ご意見ご要望はこちらまで → TEL 076-237-5133 soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)